

令和6年度会計年度任用職員を追加募集しています

	所属課	職種番号	職種	人数
フルタイム	育成牧場	7	牧場作業員	1人
	保育園・保育所 子育て支援センター・子ども発達支援センター	8	保育士	2人
	学校給食 共同調理場	22	調理員	1人
	やすらぎ園	23	介護員	7人
	町立病院	30	介護員	1人

募集要項の詳細については
町ホームページより
ご確認ください



	所属課	職種番号	職種	人数
パート	保健福祉課	102	保健師	2人
		103	看護師	1人
パート	保育園・保育所 子育て支援センター・子ども発達支援センター	114	調理員	1人
		120	特別支援教育 支援員	1人
パート	町立病院	132	看護師	2人
	やすらぎ園	134	介護員	3人

問い合わせ／役場総務課職員係（2階⑬番窓口☎内217）

年末に今一度ご注意を

年末は、新年を迎える準備の忙しさから、火災予防に対する注意が散漫になります。いま一度家族みなさんが火の元の安全を確認し、明るい新年を迎えましょう。



消防だより

標茶消防署☎485-2021



ホームページ

～秋季演習を実施しました～

10月6日、標茶消防団・署にて秋季演習を実施しました。今回は消防署を火災現場と想定した模擬火災訓練を行い、要救助者の救出、消火活動を行い、団員、職員間の連携強化を図りました。



◀▲秋季演習の様子

みんなの 作品展



絵手紙の会



樋口せつ子さん（南標茶）の作品

写真投稿作品



菊地利長さんの作品
「雪の妖精」

文艺作品

川 柳 (標茶川柳の会)

- 上機嫌おはこ一曲風呂の中

- あなたまで新米価格上げ留まり

- 定まらぬ筆跡向ふ虎落笛

- 日記買う良き事ばかり書くためか

- 深々と時迫りくる除夜の鐘

俳 句 (標茶菱の実吟社)

- 堤防の散策の道歩みゆく

- 川に寄り添い風に逆らい

- 「宝きがしみたいだね」などと喋りつつ

- 孫と芋掘る秋晴れの下

- 青空が散歩しようと誘うけど

- 左の足が行けぬどうづく

短 歌 (自生林短歌会)

- 塘路湖にナチュラリストがゆるく混む

- 飛び畑の仕事を終えて祖母の家
母と頬張る「バーバ」のおにぎり

川 柳 (個人)

吉田 満代

高倉 徹夫

虹野 陽子

駒井 米子

山崎 博子

館田 昇葉

石川 千葉

土肥 葉佐
智典 雅恵

石川 千葉
土肥 葉佐
智典 雅恵

投稿お待ちしています

掲載希望の方は、イラスト・詩・絵画・写真
ほか何でも結構ですので、作品に住所・氏名
を記入の上、次のところまでお寄せください。

〒088-2312 川上4丁目2番地
役場企画財政課地域振興係
「みんなの作品展コーナー」

元気に活動しています！

標茶スピードスケート少年団

スケート技術の向上はもちろん、子どもたちが寒さの中で逞しい心と体を養うことをを目指します。他競技との二刀流も大歓迎で、無料での中古スケートや道具の提供も可能です。ぜひ見学にお越しください。



■活動日時：休日…9:30～12:00頃
放課後…16:30～18:30頃

・オンシーズン…週2回程度休養日を設け、氷上練習と各種大会参加。

・オフシーズン…周末に陸上トレーニング。

・場所：陸上練習…トレーニングセンター

氷上練習…標茶町営スケート場または釧路市柳町スケート場

■問い合わせ：鈴木（農協職員）☎090-9362-7576

女性活動の合いことは

- 一、手と心をつなぎ、明るく豊かな町をつくりましょう。
- 一、互いに人格を認めあい、奉仕の心を養いましょう。
- 一、からだをきたえ、人生に希望と誇りをもちましょう。
- 一、お年寄りを敬い、子供を愛し、円満な家庭をつくりましょう。
- 一、力を合わせて、薫り高い郷土の文化をつくりましょう。

標茶町女性団体連絡協議会機関紙



第206号 令和6年12月1日

標茶町女性団体連絡協議会

発行責任者 会長 江口サチ子 標女連広報委員会

全道女性大会に 参加して

照井せい子

9月7日から8日まで胆振管内白老町で開催された第75回全道女性大会・胆振管内女性大会に参加しました。

7日早朝6時釧路町役場前を釧路管内各市町村の女性団体参加者13人とともに、鶴居村役場提供的バスに乗り白老町に向かい、一日目は午後から開会式、白老町の自然を紹介、講演になりました。今年は「お互いに認め合う地域づくり」をテーマに、共生社会の実現に向けて、女性の視点と感性で認識を高め人々が互いに尊重し、共に生きる地域社会を目指すために大会が開催されました。

講演は、「多様性が尊重される共生社会の実現に向けて」ウポポイの活動から考える」と題し、村木美幸氏からウポポイの開設を機に、社会の少数民族であるアイヌ民族が差別などのない社会でともに生活できる社会実現に向けて活動をしているとのことでし

て、令和6年度男女平等参画集会が開催されました。弟子屈警察署標茶駐在所所長の渡部賢氏を招き「特殊詐欺の現状について」をテーマに講演していただきました。町民38人の参加がありました。

た。しかし、大会当日の北海道新聞の記事の中に北海道アイヌ民族の生活実態調査の記事がありました。その中で差別を受けたと回答したアイヌ民族が31・6%、「交流サイト(SNS)」の書き込みでインターネット上の差別が多くなっているそうです。村木さんがウポポイをとおして共生できる社会の実現に向けて頑張っている反面、まだまだ大きな壁があります。

次に講演「白老の暮らしと令和の子育て」と題し、山崎翔子氏が、自分の子育てを通じ「遊びと暮らしはつながっている」という理念のもと、子ども時代の自由を思いつきり謳歌するために、遊びや暮らしの中から人生や自然を見つめ静かで優しくあたたかなる時間を白老町から発信していること。テレビなどを家の中から無くして、自然の中でのびのび子どもを遊ばせる事、「便利を手放して心のゆとりが出来る」と昔の子育ての当たり前がありがたいと感謝していました。便利が必ず

しも良いとは?と考えさせられ、ゲームなどない時代の子どもの頃の自分は毎日外で暗闇にまで遊んでいたことを思い出しました。

2日目は、ウポポイの見学です。広い敷地でアイヌ民族の生活が体験できる施設でしたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用していましたが、入場者が減少傾向とのことで、多くの方が利用ていました。

新聞やテレビなどで知る特殊詐欺の被害は、オレオレ詐欺から今は投資詐欺、ロマンス詐欺、ギャンブル詐欺、詐欺の手口も増え、お年寄りだけでなく若い人もたくさん被害にあります。『自分は大丈夫』とは絶対に思わないでください。お話の中で犯人と被害者のやりとりを聞きましたが、本当に親切丁寧で優しい語り口に、私たちは疑うことなく信じてしまうのも無理はないと思い知らされました。だまされて悲しい思いは人種差別がなくなり、平和な社会が実現することを願います。

男女平等参画 集会を終えて

北原千津子

10月6日開発センターにて、令和6年度男女平等参画集会が開催されました。弟子屈警察署標茶駐在所所長の渡部賢氏を招き「特殊詐欺の現状について」をテーマに講演していただきました。町民38人の参加がありました。

お忙しい中、集会に参加くださいました皆さん、ありがとうございました。

